

## 令和5年度 座間不祥事ゼロプログラム

## ○ 課題・目標別実施予定表

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上	各自が公務を離れても公務員としての自覚と高い倫理観に基づいて行動し、公務外非行をゼロにする。	
児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	わいせつ・セクハラ行為のない教育環境をつくる。	
職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	パワハラ、セクハラ、マタハラ行為のない職場環境をつくる。	
体罰、不適切な指導の防止	部活動や教科指導等での体罰・不適切指導を未然に防止する。	
入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	各グループ等、業務上の事故防止に向け業務遂行体制を点検・整備し、事故を未然に防止する。	
業務執行体制の確立（情報共有、相互チェック体制、業務の精選による多忙化の解消・集中力の維持）	各グループ等、業務上の事故防止に向け業務遂行体制を点検・整備する。	
個人情報等の管理・情報セキュリティ対策	個人情報等の管理に関わる事故・不祥事をゼロにする。	
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通法規を遵守し、交通事故を未然に防止する。	
会計事務等の適正執行	県費・私費（部活動費を含む）会計の不適正処理をゼロにする。	

政治的中立性の厳守	教育公務員として、政治的中立性を自覚し、不適切な行動を未然に防止する。	
若手教職員の育成	管理職がファシリテーターとなり、若手教職員等に対する不祥事防止に関する知識の継承を図り、事故防止に対する意識を高める。	業務の遂行に当たって、若手職員等との情報共有の機会を増やし不祥事防止知識と意識の向上を図った。(7月6日 第1回実施)